

平成 30 年度 第 1 回栄区セーフコミュニティ推進協議会

日時:平成 30 年4月 27 日(金) 14 時 30 分から
場所:栄区役所 新館4階 8号会議室

1	セーフコミュニティ現地審査について	3 頁
2	セーフコミュニティ事前指導（平成 29 年度実施）について	5 頁
3	セーフコミュニティ事業プロモーション活動について	7 頁
4	平成 29 年度の栄区セーフコミュニティ活動について	
(1)	こども安全対策分科会	11 頁
(2)	スポーツ安全対策分科会	11 頁
(3)	交通安全対策分科会	12 頁
(4)	児童虐待予防対策分科会	12 頁
(5)	高齢者安全対策分科会	13 頁
(6)	災害安全対策分科会	13 頁
(7)	自殺予防対策分科会	14 頁
(8)	防犯対策分科会	14 頁

配布資料

- ・平成 30 年度セーフコミュニティ推進協議会各分科会委員名簿

■平成30年度 栄区セーフコミュニティ推進協議会 委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	会長	小山内 いく美	栄区長
2	副会長	磯崎 保和	栄区連合町内会長、豊田連合町内会会長、災害安全対策分科会座長
3	副会長	坂本 仁義 ★	栄警察署長
4	副会長	味上 篤 ★	栄消防署長
5		持田 忠	笠間連合町内会自治会会長
6		田中 健次	小菅ヶ谷連合町内会自治会会長
7		細田 利明	本郷中央連合町内会自治会会長
8		保坂 順弥	本郷第三連合町内会会長、防犯対策分科会座長
9		深草 伸一 ★	上郷西連合町会会長
10		吉田 敏生	上郷東連合町会会長
11		日浦 美智江	栄区社会福祉協議会会長
12		佐野 勝彦	栄区民生委員・児童委員協議会会長
13		江口 一彦	栄区医師会会長
14		細川 治	横浜栄共済病院院長
15		二宮 三嘉	栄区薬剤師会会長
16		大矢 享	栄歯科医師会会長
17		片岡 喜久江	こども安全対策分科会座長
18		清水 正美 ★	スポーツ安全対策分科会座長
19		森 克己	交通安全対策分科会座長
20		宮崎 良子	児童虐待予防対策分科会座長
21		竹谷 康生	高齢者安全対策分科会座長
22		小田原 俊成	自殺予防対策分科会座長
23		田高 悦子	傷害サーベイランス分科会座長
24	参与	大桑 正貴	栄区議員団
25	参与	興石 且子	栄区議員団
26	参与	石渡 由紀夫	栄区議員団
27	参与	楠 梨恵子	栄区議員団

セーフコミュニティ現地審査について

1 現地審査実施概要

- (1) 日程 平成 30 年6月 15 日(金)～平成 30 年6月 17 日(日)
- (2) 会場 栄区役所8・9号会議室ほか
- (3) 内容

1日目	2日目	3日目
<ul style="list-style-type: none"> ・区長挨拶 ・栄区概要説明 ・分科会説明(1分科会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各分科会説明(5分科会) ・<u>交流会</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動視察 (豊田小地域防災拠点訓練) ・各分科会説明(3分科会) ・<u>SC 推進協議会(全体講評)</u>

※タイムスケジュールは別紙のとおり

- (4) 審査員(平成 29 年度の事前指導と同じです。)
 - デイル・ハンソン先生
 - チョ・ジュンピル先生

2 各分科会からの説明について

(1) 説明者

プレゼンテーション資料説明者は、可能な限り分科会委員の方にお願ひします。説明は日本語で行います。スクリーンには英語の資料を写し、通訳は日本セーフコミュニティ推進機構に行っていただきます。説明者以外の分科会委員の方にも、基本的には出席をお願いします。

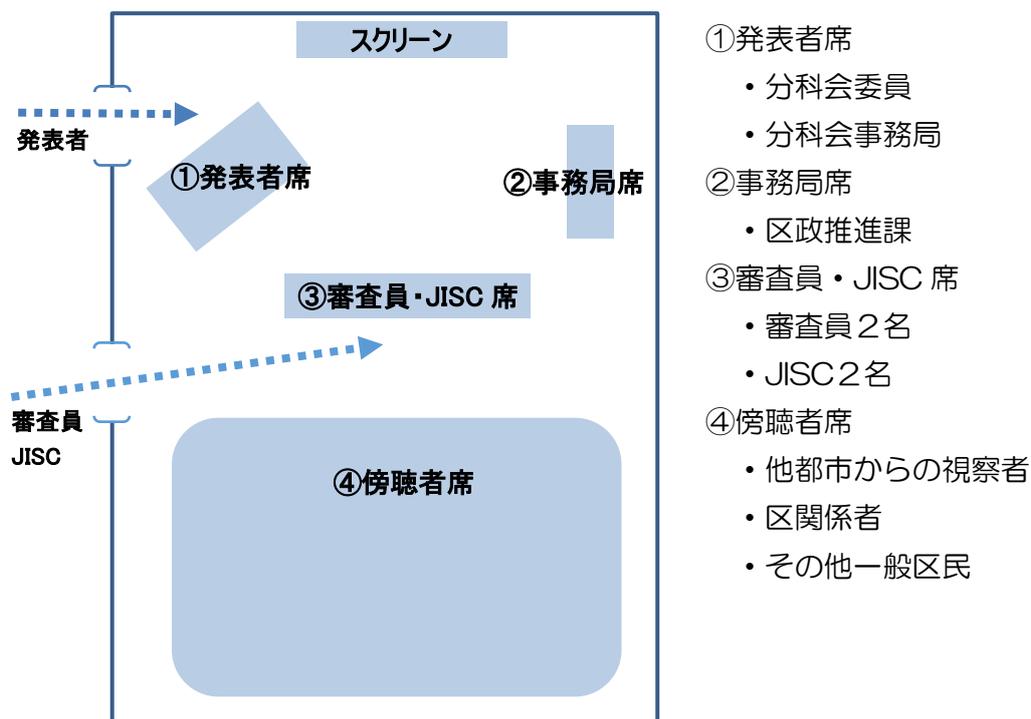
(2) 説明時間

プレゼンテーション資料の説明 30 分、質疑応答 30 分の計1時間を予定しています。

(3) その他

現地審査については、自由に傍聴が可能です。

《会場レイアウトイメージ》



★栄区セーフコミュニティ現地審査当日スケジュール

	6月15日(金)	6月16日(土)	6月17日(日)
8:00			
9:00		9:00~10:00 こども安全対策分科会	移動
10:00		休憩	9:15~11:00 災害安全対策分科会 (豊田小学校)
11:00		10:15~11:15 スポーツ安全対策分科会	
12:00		休憩	移動及び休憩
13:00		12:45~13:45 児童虐待予防対策分科会	12:45~13:45 高齢者安全対策分科会
14:00		休憩	休憩
15:00	15:00 開会・区長挨拶	14:00~15:00 交通安全対策分科会	14:00~15:00 防犯対策分科会
16:00	15:20~16:20 栄区概要説明	15:15~16:15 自殺予防対策分科会	15:30~16:30 審査員講評
17:00	休憩		
	16:35~17:35 傷害サーベイランス分科会		

セーフコミュニティ事前指導（平成 29 年度実施）について（報告）

栄区は、WHOが推奨する国際認証セーフコミュニティを取得し、安全・安心のまちづくりを進めています。今回、平成 30 年度の再認証に向けた事前指導を 9 月 8 日（金）～10 日（日）に実施しましたので、ご報告します。

1 事前指導実施概要

- (1) 会 場：栄区役所新館 4 階 8・9 号会議室
- (2) タイムスケジュール

9 月 8 日（金）	現地視察を実施（元気づくりステーションリーダー養成講座、翠風荘、本郷ふじやま公園、スクールゾーン対策モデル地点）
9 月 9 日（土）	開会、栄区概要、各分科会発表（傷害サーベイランス、防犯対策、スポーツ安全対策、災害安全対策）、交流会（連合町内会長、分科会座長、栄区議員団、審査員、日本セーフコミュニティ推進機構、認証都市職員、栄区職員が参加）
9 月 10 日（日）	各分科会発表（こども安全対策、児童虐待予防対策、高齢者安全対策、自殺予防対策、交通安全対策）、全体講評

【分科会発表の様子】



- (3) 審査員：デイル・ハンソン（Dale Hanson）先生、チョ・ジュンピル（趙 竣侖）先生
- (4) 視察者：9 月 9 日、10 日の 2 日間で延べ 192 人（韓国からの視察者 49 人、国内他都市からの視察者 33 人、栄区関係者 75 人、その他 35 人）
- (5) その他：事前指導の様子は、「栄区なう！TV」でも放送しました。
放送日は 10 月 12 日（木）18：00～18：20「デイリーニュース」内の約 7 分間です。
（ケーブルテレビ J:COM 南横浜・横浜 J:COM チャンネル地デジ 11ch）
※ 栄区のホームページからご視聴いただけます。

URL：<http://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/guide/kouho/sakaekunautv/20170905141848.html>

2 主な審査員講評内容

- ・前回認証時と比較して、取組が進んでいる。
- ・データに基づいて問題点をしっかり示し、それに対する解決策をきちんとロジックを使って示すことができている。
- ・取組に素晴らしいポイントがたくさんあったので、誇りに思っている。
- ・取組をわかりやすく見せるための工夫がもっとできる。
- ・論理的な説明はできているので、感情に訴えかけるプレゼンテーションを考えてみては。
- ・認証取得のための指標（※）をどのように満たしているのかアピールしてほしい。

※セーフコミュニティ認証取得のための 7 つの指標

- ①分野の垣根を超えた協働を基盤とした推進組織を設置する
- ②両性・全年齢、あらゆる環境・状況をカバーする長期プログラムを継続的に実施する
- ③ハイリスクの集団・環境および弱者を対象としたプログラムを実施する
- ④根拠に基づいた取組を実施する
- ⑤外傷が発生する頻度とその原因を記録するプログラムを実施する
- ⑥プログラムの内容・実施行程・影響をアセスメントするための評価基準を設定する
- ⑦国内外のセーフコミュニティネットワークへ継続的に参加する

3 事前指導の様子

【区長挨拶】



【元気づくりステーションリーダー養成講座視察】



【本郷ふじやま公園視察】



【プレゼンテーション後の審査員コメントの様子】



【栄区の皆さんと審査員の先生方との交流】



【韓国の視察団の皆さまからの贈り物】



【審査員講評の様子】



【最後に記念撮影】



チョ先生

ハンソン先生

セーフコミュニティ事業プロモーション活動について

今年度、再認証に向けた現地審査を6月、再認証式典を10月に実施するにあたり、区民の方によりセーフコミュニティを身近に感じ、活動の輪に参加していただくのと同時に、区全体でセーフコミュニティ活動を盛り上げるため、以下のとおりプロモーションを実施します。

1 セーフコミュニティの認知度について

平成29年度に実施した区民意識調査では、「セーフコミュニティについて全く知らない」人が59.3%と過半数を占めました（表1）。

表1 Q.「セーフコミュニティ」について、どの程度知っていますか。

回答	割合 (%)
セーフコミュニティの活動に参加したことがある	1.9
セーフコミュニティの活動について知っている	6.5
セーフコミュニティという言葉を知っている	29.7
セーフコミュニティについて全く知らない	59.3
未回答	2.6

表2 Q.「セーフコミュニティ」について、どの程度知っていますか。
(居住歴別)

居住歴	回答	知っている (%)	知らない (%)	未回答 (%)
5年未満		22.3	76.8	0.9
5年以上10年未満		34.4	65.6	0.0
10年以上15年未満		37.9	60.1	2.0
15年以上20年未満		33.1	66.1	0.8
20年以上30年未満		40.9	58.2	0.9
30年以上40年未満		44.0	54.7	1.3
40年以上		41.3	54.9	3.8

表3 「セーフコミュニティについて全く知らない」と回答した人の年齢層別割合

年齢層	割合 (%)
20～24歳	68.5
25～29歳	87.8
30～34歳	59.2
35～39歳	71.4
40～44歳	53.9
45～49歳	63.8
50～54歳	62.2
55～59歳	62.5
60～64歳	63.0
65～69歳	56.2
70～74歳	46.4
75～79歳	58.9
80歳以上	58.3

(平成29年度 栄区区民意識調査 N= 1,393)

また、平成25年の認証取得以降に栄区に居住している区民の認知度が低い状況にあります（表2）。平成30年度は再認証に係るイベント等があるため、まずは露出強化を図り、「セーフコミュニティ」という単語を目にしてもらうことで、イベント等に足を運んでもらうことを重点にプロモーションを実施します。

さらに、年齢別に認知度を見ると、20～30歳代は「セーフコミュニティについて全く知らない」と回答した人の割合が特に高い（表3）ことから、新たに、親世代である当該層への認知度拡大のための取組を実施します。

2 露出強化のための取組

(1) 広報よこはまへのコラムの掲載及び特集

広報よこはま「お知らせ欄」にコラムを掲載します(年6回)。コラムには、区が実施するイベントや区内で行われている活動などをタッチーくんが取材する形式とすることで、読者の目に留まるよう工夫します。特集への掲載は、例年「セーフコミュニティ推進月間」である10月に実施していましたが、10月6日実施予定の再認証式典に1人でも多くの方にご来場いただけるよう、1か月前倒しし、9月に実施します。

(2) コミュニティポール懸垂幕・エアポップ等の掲示

本郷台駅のコミュニティポールに懸垂幕を掲示するほか、新たにエアポップを作成し各種イベントで展示することで、多くの区民の目に触れる機会を作ります。

(3) リーフレット・啓発グッズの配布

新たに居住する区民へのPRのため、転入者セットへのリーフレット封入を行うほか、選挙啓発と連携したPRや各分科会の実施イベントや区役所実施イベント等でも折に触れてリーフレット・啓発グッズの配布を行います。

(4) 区民まつりでのPR

区民まつりでブースを設け、取組のパネル展示やアンケート、啓発グッズの配付等を実施します。

(5) さかえ区民活動支援協会と連携したPR

平成29年度から新たに始めた、区内の地区センターやコミュニティハウスの管理運営を行っているNPO法人さかえ区民活動支援協会と連携したPRを引き続き実施します。

(29年度の取組例)

- ・セーフコミュニティ巡回展の開催
- ・本郷小学校コミュニティハウスでセーフコミュニティしおりの配布
- ・本郷地区センター、豊田地区センターへの懸垂幕・横断幕の掲出 など

(6) 区役所本館1階ショーケースの活用<新規>

区役所本館1階ショーケースは、認証取得時の展示から変更がないことから、区役所から雰囲気盛り上げるため、展示を一新します。

(7) 栄区なう!TV<拡充>

昨年度は9、10月に放送していますが、今年度は6月に実施する現地審査について、7月に放送することで、再認証式典へのご来場へとつなげます。また、11月には再認証式典の様子を放送することで、再認証式典での盛り上がりの波及効果を狙います。

3 20~30歳代を対象とした取組<新規>

(1) 栄共済病院や区内小児科医院と連携したPR

栄共済病院(小児科、婦人科)や区内小児科医院の窓口で、啓発グッズの配布等を実施します。また、栄共済病院が主催する本郷台駅前イベントでリーフレット・啓発グッズの配布等を実施します。

(2) 小・中学生を対象とした絵画コンクール

セーフコミュニティをテーマに、小・中学生を対象とした絵画コンクールを開催します。また、再認証式典で受賞者への表彰を行うことで、再認証式典の盛り上げを図るとともに、区民まつりでの展示等、作品を活用したPRを行います。

(スケジュール)

6月 校長会で周知

7～8月 募集

9月 審査

10月6日 表彰

(3) 企業との連携

セブン&アイグループと横浜市との包括連携協定を踏まえ、区内のイトーヨーカドー、セブンイレブンの店舗にポスターやチラシの掲示、パンフレットの配布協力等、連携に向けた検討を進めます。

平成29年度の栄区セーフコミュニティ活動について

こども安全対策分科会

■取組

	取組内容	目的
1	養育者への啓発	乳幼児期の子どもの救急搬送件数の減少
2	子どもへの注意喚起（KYTの実施）	学齢期の子どもの事故件数の減少
3	地域の住民による見守り	「安全・安心な地域である」と感じる子どもの増加

■平成29年度の分科会開催状況

	日程	内容
第1回	7月25日開催	各取組に関する説明、学校アンケート集計結果の報告、意見交換
第2回	2月27日開催	事前指導の報告、再認証までのスケジュール確認、意見交換

■平成29年度の分科会による主な活動

【分科会全般】委員が関わっている活動・取組を共有した。
 【養育者への啓発】保育施設・地域子育て支援拠点やこんにちは赤ちゃん訪問において、事故予防クリアファイル等を配布した。また、事故予防に関する養育者向けアンケートを実施した。
 【子どもへの注意喚起】子ども会イベントやキッズクラブなどの放課後施設において、子どもたちへのKYT（危険予知トレーニング）を実施してもらうように関係団体へ依頼した。
 【子どもの見守り】地域住民や分科会委員を中心に、「こども110番の家」の普及や登下校の見守り活動を行った。また、安全安心な地域づくりに関するアンケート(児童生徒向け)を実施した。

スポーツ安全対策分科会

■取組

	取組内容	目的
1	けが予防講習会の開催	運動競技事故による救急搬送件数の減少
2	ウォーキングの推進	運動競技事故による救急搬送件数の減少

■平成29年度の分科会開催状況

	日程	内容
第1回	6月22日開催	平成29年度活動計画について、各団体の取組の共有について、分科会企画講習会の内容検討について
第2回	10月26日開催	平成29年度各団体上半期事業報告・取組の共有について、分科会アンケートの再実施について
第3回	2月22日開催	各構成団体の取組の共有について、分科会だよりの発行について

■平成29年度の分科会による主な活動

- 分科会企画講習会としてウォーキングの歩き方講座を実施しました。
実施日：平成29年10月21日（土）
参加者数：65名
- 各種スポーツイベントにて、準備運動の実施喚起を行いました。

交通安全対策分科会

■取組

	取組内容	目的
1	自転車ヘルメット着用啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車事故による子どもの死傷者数の減少 ・自転車事故による子どもの救急搬送のうち、頭部損傷の割合の減少 ・子どもの交通事故件数の減少
2	スクールゾーン対策	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの交通事故件数の減少 ・交通事故による子どもの死傷者数の減少
3	高齢者交通安全教室	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の交通事故件数の減少 ・交通事故による高齢者の死者数の減少

■平成29年度の分科会開催状況

	日程	内容
第1回	4月18日開催	活動報告、今後の実施計画、平成28年度スクールゾーン対応状況の確認
第2回	9月6日開催	活動報告、今後の実施計画、事前指導資料の確認・当日の流れ
第3回	11月17日開催	活動報告、今後の実施計画、事前指導の講評要旨確認
第4回	2月2日開催	活動報告、今後の活動計画、平成29年栄区内交通事故件数等確認

■平成29年度の分科会による主な活動

- ・各季における計6回の交通安全キャンペーン実施や強化月間におけるキャンペーン実施
- ・区内全14小学校のスクールゾーン対策協議会と関係者による協議、見守り活動。警察署、土木事務所、区役所による交通環境の改善等実施
- ・ヘルメット着用チラシの小学校・市立保育園への配布
- ・高齢者向け交通安全教室

児童虐待予防対策分科会

■取組

	取組内容	目的
1	さかえっ子の笑顔ひろげ隊	子育てアンケートで「日常生活の中で地域の方に支えられていると感じることがある」と答える母親の割合の増加
2	こんにちは赤ちゃん訪問	子育てアンケートで「現在、子育てをする上で不安や困っていることがある」と答える母親の割合の減少
3	栄区虐待防止連絡会	地域関係者が参加した個別ケース検討会議数の増加
4	専門家による早期対応	児童虐待対応件数、要保護児童数、児童虐待による死亡事例の減少

■平成29年度の分科会開催状況

	日程	内容
第1回	5月31日開催	平成29年度活動計画、さかえっ子の笑顔ひろげ隊周知用リーフレット改訂検討
第2回	7月20日開催	赤ちゃんふれあい体験活動計画検討、地域向け啓発活動検討、SC事前指導について
第3回	9月12日開催	児童虐待防止月間での啓発活動の検討
第4回	11月24日開催	子育てアンケート集計、分析結果の検討、地区民生委員・児童委員協議会訪問計画
第5回	1月18日開催	中学校での赤ちゃんふれあい体験実施方法の検討
第6回	3月20日開催	平成28年度の活動振り返り

■平成29年度の分科会による主な活動

地域の子育て関連イベントや区民まつり等、様々な機会を通じて児童虐待予防のための啓発活動を行った。また地域の子育て支援者等に分科会活動を知っていただけるよう活動紹介のためのチラシを作成し、周知活動を行った。昨年度実施した子育てアンケートについては、結果の概要をまとめ、地区民生委員・児童委員協議会に訪問し報告を行い、子育て世帯を温かく見守る地域づくりについて地域とともに考える機会をつくることのできた。次世代を担う子どもたちの育成として、西本郷中学校の3年生を対象に「いのちの授業～赤ちゃんふれあい体験」を実施した。

高齢者安全対策分科会

■取組

	取組内容	目的
1	転倒予防に資する取組	高齢者の転倒・転落件数、割合の減少
2	ヒートショック対策	高齢者の不慮の溺死及び溺水による死者数の減少

■平成29年度の分科会開催状況

	日程	内容
第1回	7月18日開催	事前指導について（スケジュール、資料確認）、今年度の取組・方針について、取組報告の集約についての見直し
第2回	3月26日開催	今年度取組の振り返り、来年度の再認証について、来年度の取組方針

■平成29年度の分科会による主な活動

- ・分科会のほか、実務者会議を3回開催しました。
- ・転倒予防の普及啓発を、地域のイベントや出前講座、元気づくりステーション等で実施しました。
- ・転倒予防体操の支援者向け講座を実施し、より身近な地域で取り入れられるよう啓発を行うとともに、支援者用の簡易なテキストを作成しました。
- ・ヒートショック対策の普及啓発を、地域のイベントや区民まつりで行いました。

災害安全対策分科会

■取組

	取組内容	目的
1	実践的な防災拠点訓練への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・炊き出し訓練・学校と連携した訓練 ・区割り訓練を行う拠点の増加 ・地震災害による死傷者数の抑止
2	災害時要援護者支援の取組拡大	地震災害による死傷者数の抑止
3	栄区独自の「地域避難所」設置及び訓練実施	地震災害による死傷者数の抑止

■平成29年度の分科会開催状況

	日程	内容
第1回	5月16日開催	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度 災害安全対策分科会委員の承認について ・平成29年度 災害安全対策分科会副座長の設置について ・平成29年度 災害安全対策分科会副座長の選任について ・地域防災拠点訓練実施状況について ・地域防災拠点運営委員会連絡協議会への提言について ・地域防災拠点訓練ツアーについて
第2回	10月13日開催	<ul style="list-style-type: none"> ・セーフコミュニティ事前指導を受けて ・セーフコミュニティ再認証に向けてのスケジュール ・地域防災拠点ツアーの結果について
第3回	1月24日開催	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな災害安全対策分科会委員の選任について ・セーフコミュニティ再認証に向けての資料確認について

■平成29年度の分科会による主な活動

- 実践的な防災拠点訓練の実施
 - ・各拠点の訓練状況について課題や今後の方向性について協議した。また、良い訓練内容を他の拠点に共有するため、先進的な訓練を行っている拠点へ分科会委員が実際に見学しに行くツアーを行った。
 - ・災害関連死を減らすため、別教室の活用について各学校に対して働きかけを行った。
- 災害時要援護者支援の取組拡大
自治会町内会への要援護者名簿提供や、拠点訓練等の場での要援護者を想定した訓練を推進した。
- 地域避難所の設置及び訓練実施
地域避難所と地域防災拠点の連携について、情報や物品の授受について今後進めていかなければならない事項について確認した。

自殺予防対策分科会

■取組

	取組内容	目的
1	啓発活動の展開	自殺者数、自殺死亡率の抑制
2	ハートフルサポーター	支援機関へつながる件数の増加
3	ハイリスク者への支援強化	自殺者数、自殺死亡率の抑制

■平成29年度の分科会開催状況

	日程	内容
第1回	9月10日開催	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度自殺予防対策取組実績 ・29年度自殺予防対策の取組について ・29年度9月啓発キャンペーンについて ・自殺ハイリスク者支援対策検討部会より
第2回	3月12日開催	<ul style="list-style-type: none"> ・29年度栄区の自殺予防対策の取組について ・セーフコミュニティ再認証について（プレゼン資料、スケジュール） ・市自殺対策計画の策定について

■平成29年度の分科会による主な活動

<ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防啓発 駅前キャンペーンの実施（大船駅・港南台駅）、図書館企画展、区民まつり（健康スタンプラリー） ・講演会、研修、ネットワーク 区民向け講演会「こころが元気になるはなし～うつを知る～」 ハートフルサポーター育成研修（区職員、保健活動推進員） 生活困窮者に関するネットワーク会議、警察・消防・病院との連携会議 ・リスク者対応 メンタルヘルス支援ネットワークの開催、メンタルヘルス従事者専門研修、 ハイリスク者向けリーフレットとカード作成、リスク者向けパンフレット作成

防犯対策分科会

■取組

	取組内容	目的
1	振り込め詐欺の被害者層への啓発実施	振り込め詐欺の認知件数、被害金額の減少

■平成29年度の分科会開催状況

	日程	内容
第1回	8月7日開催	活動報告、事前指導に向けた資料確認・当日の流れ
第2回	1月25日開催	活動報告、事前指導の講評要旨確認、振り込め詐欺アンケート内容確認

■平成29年度の分科会による主な活動

<ul style="list-style-type: none"> ・駅前や区民まつりで啓発 ・振り込め詐欺啓発シールを自治会・町内会の協力を得てほぼ全戸配布 ・交通安全対策分科会と合同で、啓発用回覧板を作成。 ・区内施設で、振り込め詐欺に関するアンケートの実施
--

平成 30 年度
セーフコミュニティ推進協議会
各分科会委員名簿
(平成 30 年 4 月 1 日時点)

①	セーフコミュニティ推進協議会	2 頁
②	こども安全対策分科会	3 頁
③	スポーツ安全対策分科会	4 頁
④	交通安全対策分科会	5 頁
⑤	児童虐待予防対策分科会	6 頁
⑥	高齢者安全対策分科会	7 頁
⑦	災害安全対策分科会	8 頁
⑧	自殺予防対策分科会	9 頁
⑨	防犯対策分科会	10 頁
⑩	傷害サーベイランス分科会	11 頁

■平成30年度 栄区セーフコミュニティ推進協議会 委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	会長	小山内 いづ美	栄区長
2	副会長	磯崎 保和	栄区連合町内会長、豊田連合町内会会長、災害安全対策分科会座長
3	副会長	坂本 仁義 ★	栄警察署長
4	副会長	味上 篤 ★	栄消防署長
5		持田 忠	笠間連合町内会自治会会長
6		田中 健次	小菅ヶ谷連合町内会自治会会長
7		細田 利明	本郷中央連合町内会自治会会長
8		保坂 順弥	本郷第三連合町内会会長、防犯対策分科会座長
9		深草 伸一 ★	上郷西連合町会会長
10		吉田 敏生	上郷東連合町会会長
11		日浦 美智江	栄区社会福祉協議会会長
12		佐野 勝彦	栄区民生委員・児童委員協議会会長
13		江口 一彦	栄区医師会会長
14		細川 治	横浜栄共済病院院長
15		二宮 三嘉	栄区薬剤師会会長
16		大矢 享	栄歯科医師会会長
17		片岡 喜久江	こども安全対策分科会座長
18		清水 正美 ★	スポーツ安全対策分科会座長
19		森 克己	交通安全対策分科会座長
20		宮崎 良子	児童虐待予防対策分科会座長
21		竹谷 康生	高齢者安全対策分科会座長
22		小田原 俊成	自殺予防対策分科会座長
23		田高 悦子	傷害サーベイランス分科会座長
24	参与	大桑 正貴	栄区議員団
25	参与	興石 且子	栄区議員団
26	参与	石渡 由紀夫	栄区議員団
27	参与	楠 梨恵子	栄区議員団

■こども安全対策分科会委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	座長	片岡 喜久江	栄区子ども会連絡協議会会長
2		星野 昭子	栄区小学校長会代表（桂台小学校）
3		山下 昌永 ★	栄区中学校長会代表（西本郷中学校）
4		中丸 道江	栄区P T A連絡協議会会長
5		大平 明美 ★	栄区公立保育園長（桂台保育園）
6		澤井 政巳 ★	横浜市幼稚園協会栄支部代表（新大船幼稚園）
7		本田 桂子	栄区子育て支援団体連絡会代表
8		白水 嘉子	栄少年補導員連絡会会長
9		藤森 裕子	栄保護司会代表
10		五十嵐 京子	栄区地域子育て支援拠点にこりんく施設長
11	事務局	根本 道夫	栄区役所こども家庭支援課学校連携・こども担当課長
12		久保田 由紀 ★	栄区役所こども家庭支援課担当係長
13		服部 佳子	栄区役所こども家庭支援課こども家庭係

■スポーツ安全対策分科会委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	座長	清水 正美	栄区体育協会
2		白川 正信	栄区体育協会
3		小島 善司	栄区体育協会
4		矢合 正広	栄区スポーツ推進委員連絡協議会
5		安本 憲司	栄区スポーツ推進委員連絡協議会
6		高城 裕之	栄区青少年指導員協議会
7		山上 東平	栄区青少年指導員協議会
8		片岡 久	栄区さわやかスポーツ普及委員会
9		西村 一雄	栄区さわやかスポーツ普及委員会
10		磯川 正教	NPO法人さかえスポーツクラブ
11		末村 高志	NPO法人さかえスポーツクラブ
12		石川 裕美 ★	横浜市体育協会地域スポーツ支援課
13	事務局	早乙女 誠一郎	栄区役所地域振興課長
14		穴戸 史織	栄区役所地域振興課生涯学習支援係長
15		山口 修平 ★	栄区役所地域振興課生涯学習支援係

■交通安全対策分科会委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	座長	森 克己	栄交通安全協会副会長
2		山田 正利	栄交通安全協会常任理事
3		関 登志江	栄交通安全協会事務長
4		山田 龍雄	栄安全運転管理者会相談役
5		佐々木 克巳	横浜建設業協会栄区会副会長
6		田中 貞代	栄交通安全母の会連絡会会長
7		西川 紀彦	栄区シルバーリーダー連絡協議会会長
8		近藤 秀政	栄警察署交通課長
9		平間 健一	栄警察署交通総務係長
10		九十九澤 稔	栄消防署庶務課長
11	事務局	早乙女 誠一郎	栄区役所地域振興課長
12		石塚 学 ★	栄区役所地域振興課地域活動係長
13		樋下田 浩佑	栄区役所地域振興課地域活動係
14		高橋 陽太 ★	栄土木事務所副所長
15		三浦 正	栄土木事務所管理係長

■児童虐待予防対策分科会委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	座長	宮崎 良子	栄区主任児童委員
2		北野 優子	栄区主任児童委員
3		五十嵐 京子	栄区地域子育て支援拠点「にこりんく」
4		古川 真歩	栄区地域子育て支援拠点「にこりんく」
5		岩田 周子	栄区社会福祉協議会
6	事務局	佐藤 一 ★	栄区役所こども家庭支援課長
7		角谷 小百合	栄区役所こども家庭支援課こども家庭支援担当係長
8		佐藤 利栄	栄区役所こども家庭支援課保健師
9		湯浅 弘美	栄区役所こども家庭支援課保健師
10		鯉淵 愛	栄区役所こども家庭支援課社会福祉職

■高齢者安全対策分科会委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	座長	竹谷 康生	栄区シニアクラブ連合会顧問
2		佐野 勝彦	栄区民生委員・児童委員協議会会長
3		谷 朋子	民生委員代表
4		山本 晃永	栄共済病院（地域医療支援センター）課長
5		江口 一彦	栄区医師会会長
6		中嶋 優子	栄区社会福祉協議会事務局長
7		塚本 忠志	上郷西地区社会福祉協議会会長
8		田中 伸一	栄区保健活動推進員会会長
9		石塚 淳 ★	桂台地域ケアプラザ所長
10		浅間 久枝 ★	地域包括支援センター看護職
11		篠原 正治	特別養護老人ホーム上郷苑施設長
12		兼武 美保	ケアマネージャー（栄ケアネット）代表
13		田崎 勝	栄警察署生活安全課係長
14		山崎 大輔	栄消防署救急担当課長
15		今野 知大	J S日本総合住生活（UR管理業務受託）管理主任
16		湯瀬 洋子	栄区シニアクラブ連合会副会長
17		福田 稔	元気づくりステーション代表
18		関 妙子	筋トレ自主会代表
19		田辺 俊介	栄スポーツセンター館長
20		加藤 和代 ★	介護老人福祉施設リハビリポート横浜 リハビリテーション科係長
21	事務局	角田 恭子	栄区役所高齢・障害支援課長
22		市川 絹子	栄区役所高齢・障害支援課高齢者支援担当係長
23		濱 典子	栄区役所高齢・障害支援課専任職
24		足立原 晴美	栄区役所高齢・障害支援課高齢者支援担当

■災害安全対策分科会委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	座長	磯崎 保和	栄区連合町内会会長
2		毛利 勝男	栄区地域防災拠点運営委員会連絡協議会
3		石山 俊雄	栄区地域防災拠点運営委員会連絡協議会
4		加藤 正基	栄消防団
5		角田 宏子 ★	栄区火災予防協会
6		小石 榮美	栄区火災予防協会
7		武田 政美	栄区自衛消防隊連絡協議会
8		中嶋 優子	栄区社会福祉協議会事務局長
9		坂本 昌彦	栄区小学校長会（本郷小学校）
10		山下 昌永 ★	栄区中学校長会（西本郷中学校）
11	事務局	見上 正一 ★	栄区副区長
12		井上 弘毅 ★	栄区総務課長
13		伊藤 徳経	栄区総務課 危機管理・地域防災担当係長
14		岩崎 千里 ★	栄区福祉保健課 事業企画担当係長
15		三浦 正 ★	栄土木事務所 管理係長
16		九十九澤 稔	栄消防署庶務課長
17		関戸 貫生	栄区総務課 庶務係

■自殺予防対策分科会 委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	座長	小田原 俊成	横浜市立大学学術院医学群教授 横浜市立大学保健管理センター長
2		牛尾 浩一	横浜市栄区生活支援センター所長
3		臼井 喜代士	栄区商店街連合会会長
4		江口 一彦	栄区医師会会長
5		岡里 広実 ★	神奈川県栄警察署生活安全課長
6		川島 陽子	横浜栄共済病院安全管理室師長
7		庄司 晃洋	栄区基幹相談支援センター所長
8		田中 伸一	栄区保健活動推進委員会会長
9		二宮 三嘉	栄区薬剤師会会長
10		本田 圭子	栄区民生委員・児童委員協議会副会長
11		猿山 敦 ★	横浜市笠間地域ケアプラザ所長
12		山崎 大輔	栄消防署救急担当課長
13	事務局	林 千賀	栄区役所福祉保健課長
14		岩崎 千里 ★	栄区役所福祉保健課事業企画担当係長
15		後藤 みどり ★	栄区役所福祉保健課事業企画担当
16		兼清 泉	栄区役所福祉保健課事業企画担当
17		角田 恭子	栄区役所高齢・障害支援課長
18		小出 創 ★	栄区役所高齢・障害支援課障害者支援担当係長
19		大木 彩子 ★	栄区役所高齢・障害支援課障害者支援担当
20		下柳 菜美子	栄区役所高齢・障害支援課障害者支援担当
21		細川 奈月	栄区役所高齢・障害支援課障害者支援担当

■防犯対策分科会委員名簿

No.	役職	氏名	職位
1	座長	保坂 順弥	栄区連合町内会副会長・栄防犯協会会長
2		岡田 忠男	栄防犯指導員連絡協議会会長
3		吉野 征	栄区保護司会会長
4		西川 紀彦	栄区シニアクラブ連合会会長
5		折田 藍子	栄区消費生活推進員の会区代表
6		臼井 喜代士	栄区商店街連合会会長
7		岡里 広実 ★	栄警察署生活安全課長
8	事務局	早乙女 誠一郎	栄区役所地域振興課長
9		石塚 学 ★	栄区役所地域振興課地域活動係長
10		樋下田 浩佑	栄区役所地域振興課地域活動係

■傷害サーベイランス分科会 委員名簿

No.	役職	チーム	氏名	職位
1	座長	アドバイザーチーム	田高 悦子	横浜市立大学大学院医学研究科・医学部地域看護学教室教授
2			大原 一興	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授
3			小田原 俊成	横浜市立大学学術院医学群教授 横浜市立大学保健管理センター長
4			豊田 宗裕	聖徳大学社会福祉学科 教授
5		実務チーム	垣内 康宏	東海大学医学部基盤診療学系法医学 専任講師
6			木村 博和	横浜市健康福祉局健康安全部医務担当部長
7			山崎 大輔	栄消防署警防第一課救急担当課長
8			近藤 秀政	栄警察署交通課長（アドバイザー）
9			平間 健一	栄警察署交通総務係長
10			岡里 広実	栄警察署生活安全課長（アドバイザー）
11			前田 博之 ★	栄区福祉保健センター長
12		事務局	雨堤 崇	栄区役所区政推進課長
13			高橋 千春	栄区役所区政推進課企画調整係長
14			地主 章子 ★	栄区役所区政推進課地域力推進担当係長
15			臺丸 寿子 ★	栄区役所区政推進課地域力推進担当